

区政会議委員からの事前質問・意見に対する回答

1. 「平成31年度大正区事業・業務計画書中間振り返り」について					
番号	委員	担当課	取組番号、事業名等	外部評価(区政会議委員)意見	回答
1-1	森川委員	政策推進課(地域)	41「こども110番の家」	こども110番の家はお店をしているところか大正通り側がいいと思う。	登録されている件数のうち、屋号・社名等で事業者と確認できる件数は287件あり、42.8%を占めている状況ですので、各地域で新規登録の勧奨を行っていただく際には、ご指摘のような認識のもと取り組んでおられるものと考えております。
1-2	森川委員	政策推進課(地域)	42「放置自転車防止対策」	バス停の近くにある自転車は取締まるべきと思う。	バス停の近くにある放置自転車は、放置禁止区域の指定がないため即時撤去はできず、長期放置(7日間)の自転車しか撤去できないので、ほとんど効果がないと思われます。 平成30年度第2回区政会議のご意見に対する回答で、「『大阪市自転車等の駐車の適正化に関する条例』上の「駅等」で想定しているのは鉄道事業法における駅及び軌道法における停留場(地下鉄の駅)であり、バス停を想定しているものではないことから、バス停周辺への放置禁止区域の指定は困難です。」とお答えしておりましたが、その後、建設局がリーガルチェックを行い、法律上は「駅前広場等」の「等」にバス停は含まれるとの結果でした。今後は、放置禁止区域の指定に向け関係先と協議していきます。また、それまでの間は、バス停周辺での啓発など禁止区域の指定に至るまでにできる対策を講じてまいります。
1-3	竹内委員	政策推進課(地域活動支援)	61「防災計画の策定」 62「防災訓練の実施」 65「防災用物資等支援」	防災は今一番大切なテーマだと思いますが、防災関係の事業3項目のスケジュールに がついているのはなぜですか。	61「防災計画の策定」につきましては、地区防災計画(直下型地震編)最終案の説明、地域にて決定を2月と予定していましたが、最終案の作成に時間を要し4月以降になったためです。 62「防災訓練の実施」につきましては、総合防災訓練に向けた基礎研修の実施が6月と予定していましたが他の研修との調整に時間を要し8月の実施となったためです。 65「防災用物資等支援」につきましては、デジタル簡易無線機の発注準備、仕様書作成を前年度実施と予定していましたが、発注準備に時間を要し4月以降の実施となったためです。

1-4	森川委員	保健福祉課(こども・教育)	78「ひとり親家庭自立支援事業」	ひとり親への支援は、あまりよくないと思う。それを手厚くすると離婚が増え、子どもが被害者になってしまうため。	ひとり親家庭等が社会における多様な家族形態のひとつであるという考え方を基本に、ひとり親家庭の親が安心して子育てをしながら、豊かな自立生活を営むことができ、こどもたちがすくすくと健やかにそだつように、児童扶養手当や母子父子寡婦福祉貸付金事業、医療費助成事業などの経済的支援や就業相談などの就業支援等を行っております。
1-5	御手洗委員			「増加傾向にある」「子どもの数～大阪市の中で最も多い」ということであれば、大阪市でいちばんひとり親にとって住みやすい街として対策し、人口増につなげるべきでは。	
1-6	御手洗委員	保健福祉課(こども・教育)	88「小学校の適性配置」	少人数になると出来ないことばかりに話がいってるが、フリースクールのように少人数だから出来ることにも目を向けるべきでは？再配置によりポジティブな活動にしてほしい。 大人数が苦手な子が増えているので、行けない子が増えちゃうのでは。	大阪市の小学校につきましては、児童の良好な教育環境の確保や教育活動の充実を図るうえで適正配置を進めることとしており、12学級から24学級が適正な規模としています。大正区につきましては将来的な区内の開発状況や人口増加の動向を調査しながら中長期的な視点で検討を行う必要があると考えており、その調査について未着手のため、スケジュールが遅れている状況でございます。今後は専門機関等にアドバイスを仰ぎながら調査を進め、大正区のこどもたちにとって、よりよい教育環境の確保に向け適正配置にかかる計画を再検討し、地域の代表、PTA代表と意見交換、議論の場を設けてまいります。
1-7	竹内委員			小学校の適正配置は、人口減となる中大事な課題なのに、スケジュールも作業も×なのは何が問題でしょうか。	
1-8	竹内委員	保健福祉課(こども・教育)	91「英語力向上事業」	こども・教育にとって英語力向上は必須な時代であるのに、予算額も記載されておらず になっているのは問題かと思います。今後のスケジュールは？	英語力向上事業については、本市経済戦略局や国際交流センターと連携し、ネイティブスピーカーや外国人留学生の講師を確保しているため、講師謝礼等の費用負担がないことから、予算額については記載しておりません。現在、関係先と講師派遣について調整中であり、決定次第、速やかに事業を実施してまいります。
1-9	御手洗委員	政策推進課(政策推進)		と×に注目して見ると「防災」と「こども・教育」が目立つ。  事業ごとに重みが知りたい(重視している事業) 「防災」と「こども・教育」の原因・理由を聞きたい	大正区将来ビジョン2022に掲げております4つの重点施策(「子育て・教育」「地域福祉」「地域防災」「地域コミュニティ」)につながる事業が当区として重視している事業となりますが、特に、こども・教育関係、福祉関係、防災関係につきましては、別途会議体を設けるなど、特に重視している事業となります。個別のご質問にもありますとおり、関係各所との調整や手法の検討等に時間を要したことによるものです。

区政会議委員からの事前質問・意見に対する回答

2. 「令和2年度大正区事業・業務計画書(案)の策定」について					
番号	委員	担当課	取組番号、事業名等	外部評価(区政会議委員)意見	回答
2-1	御手洗委員	政策推進課(政策推進)	36「区政会議の開催」	区民が常に何かを考える場( )が問題なので対策案をみんなで話しあう場づくり等)	前回の区政会議におきましてご提示させていただきましたが、区政会議の本来の目的である立案段階から意見を把握し適宜これを反映させる場とするため、ご議論の時間を十分に取っていきたいと考えております。
2-2	御手洗委員	政策推進課(地域活動支援)	58「新たな地域コミュニティづくりに向けた中間支援組織の活用」	難しいコミュニティより、区内の知りあいを増やす仕組みづくりがあると良い。	各地域まちづくり実行委員会が実施する事業を通じて、見知らぬ人同士が知り合い、つながりを広められるよう、今年度から地域まちづくり実行委員会が主体となって行う事業に対し、補助金をお渡ししています。
2-3	森川委員	保健福祉課(子ども・教育)	78「ひとり親家庭自立支援事業」	「ひとり親家庭自立支援事業」について、補助をすべき点を明確にして、補助金を出すべきだと思う。それをしないと子どもが親の無責任により被害をこうむる。具体的に、ひとり親になった理由をヒアリングして審査する。	ひとり親家庭等が社会における多様な家族形態のひとつであるという考え方を基本に、ひとり親家庭の親が安心して子育てをしながら、豊かな自立生活を営むことができ、子どもたちがすくすくと健やかにそだつように、児童扶養手当や母子父子寡婦福祉貸付金事業、医療費助成事業などの経済的支援や就業相談などの就業支援等を行っております。児童扶養手当は児童扶養手当法に基づき支給しています。
2-4	御手洗委員	保健福祉課(子ども・教育)	95「生涯学習の実施支援」	生涯学習を平日の子どもたちが学校に行く時間帯に重ねて、世代間の交流も行えるようなことは行えないか？趣味だけでなく、防災は福祉につながる生涯学習メニューを作れないかも検討してほしい(SNSの使い方等)	生涯学習ルーム事業には、学校・家庭・地域の連携を深め、地域の教育力を高めて、学んだ成果を地域に還元することを目的に実施している「地域連携支援事業」という事業があり、生涯学習ルームの参加者が総合的な学習の時間やクラブ活動に協力するなど、学校教育の支援に取り組むことは可能となっています。生涯学習のメニューとあわせて、各生涯学習ルーム運営委員会等にはいただいたご意見をお伝えしてまいります

2-5	竹内委員	政策推進課(政策推進)		<p>1.「平成31年度大正区事業・業務計画書中間振り返り」について、疑問に思った次の点はいずれも重要な事業だと思います。令和2年度の大正区の事業計画書にしっかりと計画していただきたいです。</p> <p>61「防災計画の策定」  62「防災訓練の実施」  65「防災用物資等支援」  88「小学校の適性配置」  91「英語力向上事業」</p>	<p>ご指摘いただいた事業は基より、全ての事業に関しまして、現状、課題、ニーズを区長を筆頭に担当課だけでなく総務課、政策推進課などと精査し、今後の方向性をしっかり確認した上で計画書の作成を行っていきます。</p>
2-6	御手洗委員	政策推進課(政策推進)		<p>他の区で行っていない思いきった区政を実施してほしい。</p>	<p>平時のみならず災害時も含む要援護者支援システムの構築やこどもサポートネット事業や、大正区版ネウボラとして妊娠期から中学生までの切れ目ない支援など、他区に先んじた事業を実施、または予定しておりますが、それらの事業を知らない区民の方々もまだ多くいらっしゃるかと思いますので、区の特色ある事業として、広報にも一層取り組んでまいります。</p>

### 区政会議委員からの事前質問・意見に対する回答

3. その他意見、ご質問について				
番号	委員	担当課	外部評価(区政会議委員)意見	回答
3-1	御手洗委員	政策推進課(政策推進)	<p>行政は地域・団体に向けてが中心だが、大正区内にはそれらに属しないすぐれた個人も多いように感じています。個人の知識や技を集めて発表するような場もあると良い。</p> <p>イベントのための動きより、普段から活動している人々を紹介したり発表が行える場という流れを増やしてほしい。イベントの為に集まるのではなく、普段活動している人々が発表するイベントという考え方。</p>	<p>当区役所では、「T-1ライブグランプリ」の音楽振興事業や「ものづくりフェスタ」等のものづくり企業活性化事業等において、個人や地元企業の方の技術、能力や知識をご披露いただいているところです。</p> <p>現在、個々の技術等をご披露ただける事業・業務が多くない状態ではございますが、今後、このような事業・業務を充実できるように検討してまいります。</p>
3-2	御手洗委員	政策推進課(地域)	<p>区の施設が使いにくいので利用料を見直してほしい。</p> <p>運営費をまかなうために有料イベントにすると料金が上がる。このあたりの配慮もほしい。</p>	<p>区役所附設会館の使用料につきましては、大阪市区役所附設会館条例の定めにより、「入場料その他これに類する料金を徴収しない場合」「徴収する場合」の区分に従い納付していただくこととなっております。ご指摘のとおり、入場料を徴収する場合の区分は、徴収しない場合に比べて5割程度高い設定となっておりますが、もともと区役所附設会館は「市民相互の交流を促進し、連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与する」ことを目的として「市民の集会その他各種行事の場の提供」を行う施設であることから、民間の同種施設に比べて安価な使用料設定となっておりますので、ご理解をお願いいたします。</p>
3-3	森川委員	政策推進課(政策推進)	<p>区役所は、市議・府議をうまく使って区をよくしていくべき。会議で良いことを言っても、最後は実行力だと思います。委員・区民の期待にこたえられるように努力してほしいです。</p>	<p>市議・府議の方々にもオブザーバーとして区政会議にはご参加いただいております。ご意見等を受け止めていただいております。</p>
3-4	御手洗委員	政策推進課(政策推進)	<p>行政からの回答で「前向きに検討します」的なことがありますが、そうではなく今できることなどコメントしてほしい。</p>	<p>事業・業務計画書作成段階におきまして、いただいたご意見に基づき、スケジュール感も示した上で、実施できるものは明確に記載をしていきます。</p>

3-5	御手洗委員	政策推進課(政策推進)	区政会議で委員の方々がもっとたくさん意見を言える場づくりを考えてほしい。時間がなければ、もう少し回数を増やして、意見を出す会、まとめる会など分けても良い気がします。	区政会議つきましては、以前に比べて時間と回数も増加させて実施しているところです。今後は前回お示しさせていただいた区政会議のあり方に基づいて、運営を行い、その上で検証してまいります。
3-6	御手洗委員	政策推進課(政策推進)	区内の掲示板利用が、ポスター掲示のみの使い方になっているので、事後の報告・レポートなども載せてほしい。	現在、広報紙におきまして、報告記事やレポート等を充実させるべく、記事を増やしているところです。広報板はスペースの関係上、どうしても告知が中心となりますが、広報紙をはじめ、区HPやSNS等での報告記事を充実させることで、対応していきます。
3-7	竹内委員	政策推進課(政策推進)	平成31年度事業・業務計画書(中間振り返り)概要版は見やすくまとめられていて良かったと思います。	今後も区政会議委員の方々の意見を踏まえ、分かりやすい資料作りに努めてまいります。